

努力に勝る才能はない

★高校生活最後の学期

高校生としての締めくくりのこの時期を、自分を見失わないようによく考えて行動し、一日一日を丁寧に過ごしてください。それが次に繋がります。

★進路内定者へ

進路が内定している人も浮かれている場合ではありません。この1年を振り返り、自らの成長した点を認め、褒め、反省すべき点は反省しつつ、来年度に向けた“”、また社会人としての準備を進めてください。（には具体的に何をすべきかについては各自が考え、記入し実行してください。）

進学が内定している人には、すでに課題が課せられている学校もありますが、これから進学先よりレポート作成などの課題が送付される場合があります。提出の期限に注意してください。上級学校では高校程度の学習内容は定着しているものとして講義が行われます。関連科目の基礎学力をしっかりと付けておくことが大切です。合格したから勉強は終わりではなく、合格したからこそ学習が必要なのです。

就職が内定している人にも、企業から課題が出る場合があります。社会では礼儀作法や常識が必要となります。また、これまでの言葉遣いや行動が、社会では通用しないこともあります。これらについてしっかりと大人との会話や読書などを通じて勉強してください。「内定」は「正式採用」ではありません。気を抜かずこれから社会に出ていく準備をしっかりとしてください。

一般入試、受験に向けて

1月から各大学等で一般入学試験が始まります。センター試験前に出願期限が終了するところもあります。大学等の募集要項をよく読み、入学願書の作成、提出・郵送が計画的にできるように準備してください。また、調査書や卒業見込証明書等、ホーム担任が作らなければいけない書類や証明写真の申込については、期限に余裕を持って申し込みをするようにしてください。

◇ 保護者の皆様へ

保護者の皆様にも入試本番に向けてさらに、体調面や生活面でのサポートをしていただく時期となりました。受験が近づくにつれ、お子様に不安や焦りが見られると思います。お子様が落ち着いて学業に励めるよう、普段通りに接しつつ、変化に注意してサポートいただきますようお願いいたします。



3年学年団も一丸となり、お子様の進路実現に向けサポートしてまいりますので、保護者の皆様の一層のご協力とご支援をよろしくお願いいたします。

(33H担任 山口和人)